

令和 5年 8月 8日



地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…デイサロンえんじゅ

サービス種類…地域密着型通所介護

会議開催日…令和5年7月31日

開催場所…デイサロンえんじゅ 2階

出席者

事業所	2人	利用者	1人
利用者家族	0人	地域代表者	1人
松江市職員	1人	包括支援センター	人
知見を有する者	1人	その他（ ）	人

議事

活動状況報告

①事業所名

- ・デイサロンえんじゅ

②サービスの種類

- ・地域密着型通所介護
- ・第1号通所事業（通所サービス・通所型サービスA）

③サービスの提供日および提供時間

- ・営業日 月曜日から金曜日
- ・提供時間 1単位目 9:00～12:00（3時間）
2単位目 13:00～16:00（3時間）

④理念

- ・理想の介護を目指して、いつの日も、安心でご利用者様自らの生活を維持できるように、ご利用者様にあったサービスでお役に立っていきます。

⑤基本方針

- ・ご利用者様の気持ちを大事にする気遣いを心掛け、最高のおもてなしをします。全ての人が心豊かに生きることを願い、今日の感謝、満足、安心と明日への夢、希望を提供します。

⑥事業所の特徴

- ・1単位の定員が10名の機能訓練をメインとした小規模デイサービスです。4種類の筋力トレーニング用リハビリマシン、1種類のストレッチ用マシン、身体

の冷えを改善させる遠赤外線温浴、下肢の浮腫や血流の悪さを改善させる機械を使用した介護マッサージ（メドマ）の提供を主としており、利用者様のペースで運動ができる事業所です。また、個別機能訓練の計画書を作成し、一人一人のニーズに寄り添った機能訓練を実施しています。

⑦職員の状況

- ・管 理 者・・・・・・・・1名
- ・生 活 相 談 員・・・・・・・・1名
- ・機能訓練指導員・・・・・・・・2名
- ・介 護 職 員・・・・・・・・1名

⑧サービス提供の流れ（主な例）

- ・バイタルチェック
- ・DVDを観ながらの集団体操（約10分）
- ・マシン運動、遠赤温浴（20分間）、メドマ（20分間）の実施
- ・個別機能訓練の実施
- ・コーヒータイム（茶話会）
- ・脳トレーニング

2. 利用状況

①登録者数（令和5年7月1日現在）

- ・地域密着型通所介護
 - ・要介護1・・・・・・・・11名
 - ・要介護2・・・・・・・・2名
- 合計13名（平均介護度1.15）

- ・第1号通所事業（通所サービス・通所型サービスA）
 - ・事業対象者・・・・・・・・9名
 - ・要支援1・・・・・・・・24名
 - ・要支援2・・・・・・・・14名
- 合計47名

- 総合計60名

②曜日および提供単位別の利用状況（令和5年7月1日現在）

地域密着型通所介護		第1号通所事業		
・月曜日	午前	3名	4名	合計 7名
	午後	2名	1名	合計 3名
・火曜日	午前	2名	7名	合計 9名
	午後	1名	7名	合計 8名
・水曜日	午前	1名	7名	合計 8名

	午後 1 名	6 名	合計 7 名
・木曜日・・・	午前 3 名	6 名	合計 9 名
	午後 2 名	4 名	合計 6 名
・金曜日・・・	午前 3 名	7 名	合計 10 名
	午後 3 名	5 名	合計 8 名

議題

①職員不足

・職員 1 人にかかる業務の負担が厳しく、機能訓練指導員 1 名と介護職員 1 名をハローワークで募集をかけていますが、なかなか応募者が現れない状況です。ハローワーク以外にも知人の紹介を得られるよう、アンテナを広げたり職員に声掛けを行っています。

②新規利用者様の確保

・現在、100 枠の内 24 枠が空いており、利用者様の確保のため、各居宅介護支援事業所様や、各包括支援センター様にお声掛けさせていただいています。少しずつ増えてきてはいるものの、終了となる利用者様もおられ、安定した運営とまでは至っていない状況です。

③運営規程、契約書、重要事項説明書、各種マニュアル等の見直し

・令和 6 年度の介護保険制度の改正に向けて、各書類の見直しや修正項目の洗い出しを実施していく計画を策定しています。

④他事業所様との差別化による自事業所の強みや魅力の策定

・現在ご利用中の利用者様の満足度の向上や新規利用者様の獲得に向けて、他の機能訓練型の事業所との差別化を図るため、サービス提供内容の見直しの検討をしています。現在、当事業所の魅力としましては、遠赤温浴とメドマの設備にあります。実際にご利用されている方や体験利用された方にも非常に人気であり、特に遠赤温浴につきましては他の事業所様にはない魅力の 1 つとなっていることには間違いありません。しかしながら遠赤温浴はリラックス効果と冷えの改善を目的としているため、機能訓練型の小規模デイサービスの提供内容の位置付けとしては、その他のサービスに含まれているのが現状です。そこで地域密着型通所介護の特徴を生かし、ひとりひとりに寄り添った個別の機能訓練に力を入れていきたいと考えています。

意見交換

○地域代表者様

・介護職員の確保の状況は大変だと新聞にも記載されていた。

・短時間のデイサービスがあることを知らなかった。短時間の事業所は多いのか？

⇒以前は10社が集まって連絡会を行っていました。コロナ禍になってからは行っておらず、連絡会の再開の目途もたっていない状況です。

- ・午前から午後にかけての送迎は現在の職員の人数で行っているのか？

⇒現在の職員で行っており、送迎車は3台で、1台につき3～4名の利用者様の送迎を行っています。概ね片道30分くらいが目安です。それにより、新規のお話があってもその枠のルートに入り込めるかどうかで受け入れ可能かどうかが変わっていくのが現状です。

- ・利用の空きが出るのはこういった理由からか？

⇒介護保険証を返納されるほど元気になられた方もおられますが、短時間のデイサービスから1日のデイサービスに移行する方が比較的に多いです。家族様からは、介護保険サービスを利用するきっかけが出来、感謝される声がありました。また、ご自宅での転倒による骨折で入院され、退院後の療養もあるため、復帰までに時間がかかってしまうケースもあります。新規の利用者様のお話しがあっても、それ以上に利用を中止される方がおられ、なかなか空きが埋まらない状況となっています。

○松江市職員様

- ・コロナ禍の中でのコロナウイルス感染による影響はあったか？

⇒感染の影響はありませんでしたが、家族様の帰省や接触により、事業所より日数をみながお休みをしていただきました。

- ・ヒヤリハット・事故報告書は発生していますか？

⇒短時間の機能訓練型デイサービスであり、比較的軽介助の方や自立に近い方が多くおられるため、大きな事故に繋がることはございませんでした。

- ・ハローワークさんへの募集はいつぐらいから行っていますか？

⇒以前より募集はかけ続けていました。昨年7月に生活相談員の退職に伴い、1名の職員の補充が出来ましたが、それ以降は全く動きがありませんでした。現在も募集はかけ続けていますが、問い合わせもない状態です。

○利用者様

- ・家にいるとゴロゴロしているばかりで、ここに来ると運動意欲も沸き、体の調子も良くなります。

○利用者の家族様（当日欠席のため、事前資料の配布によりご意見を頂戴しました。）

・夏は水分をこまめに摂らせていただきたいと思います。

・コーヒータイムの時にでも、自分から話ができる様に促していただくとありがたいです。

○事業所より

・地域密着型サービスの内容とは外れてしまいますが、最近、介護保険証の更新にて、身体状況に変化がないにもかかわらず、要支援2の方が要支援1へ、要介護の方が要支援になられ、今まで当事業所を週2回ご利用されていた方が週1回となるケースが増えてきました。家族様や本人様より、「増々身体機能が落ちる」、「納得できない」との声が聞かれたことがありました。こういったケースも更なる空気が出てしまい、厳しい経営状態が続いています。

次回の開催予定

・次回の開催予定は令和6年1月の予定としております。

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	☐
☐ 要望・助言等受ける機会を設けたか。	☐